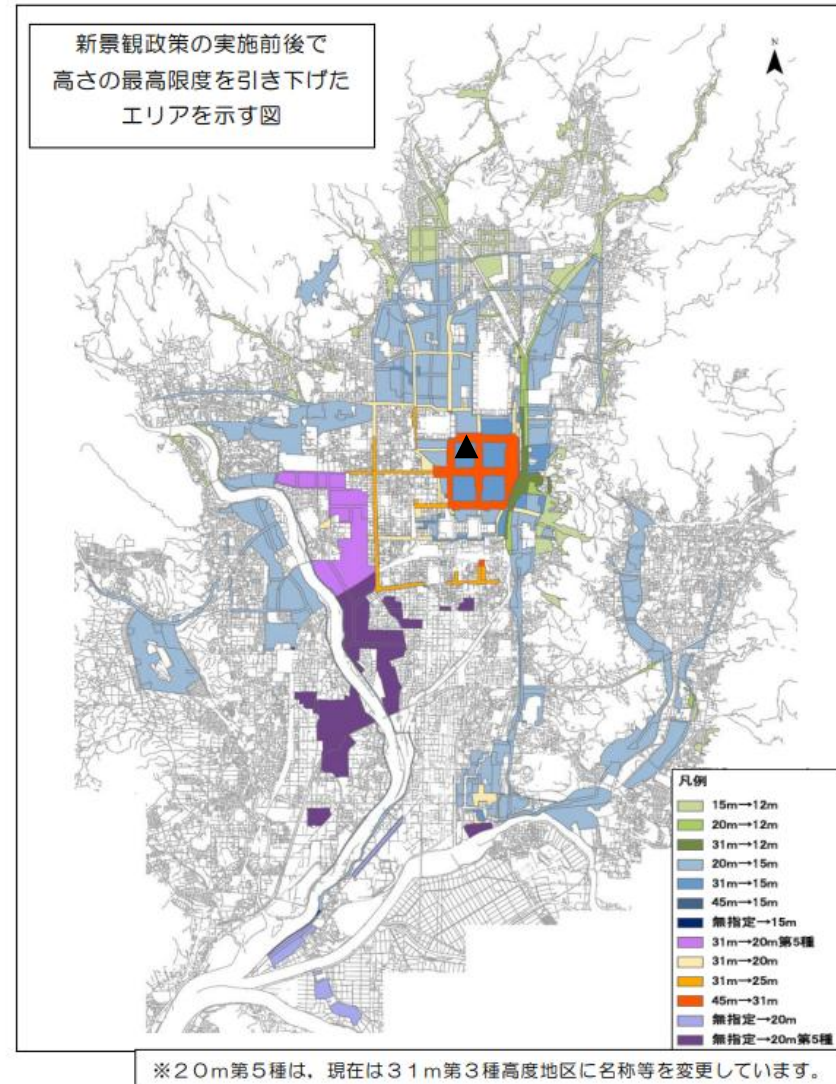


1. エリア図(確認箇所…▲)

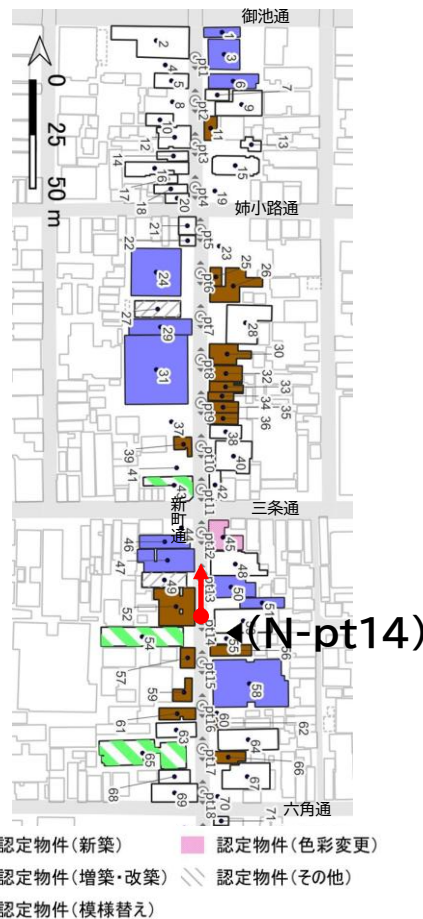


3. 現況写真(新町三条下る)

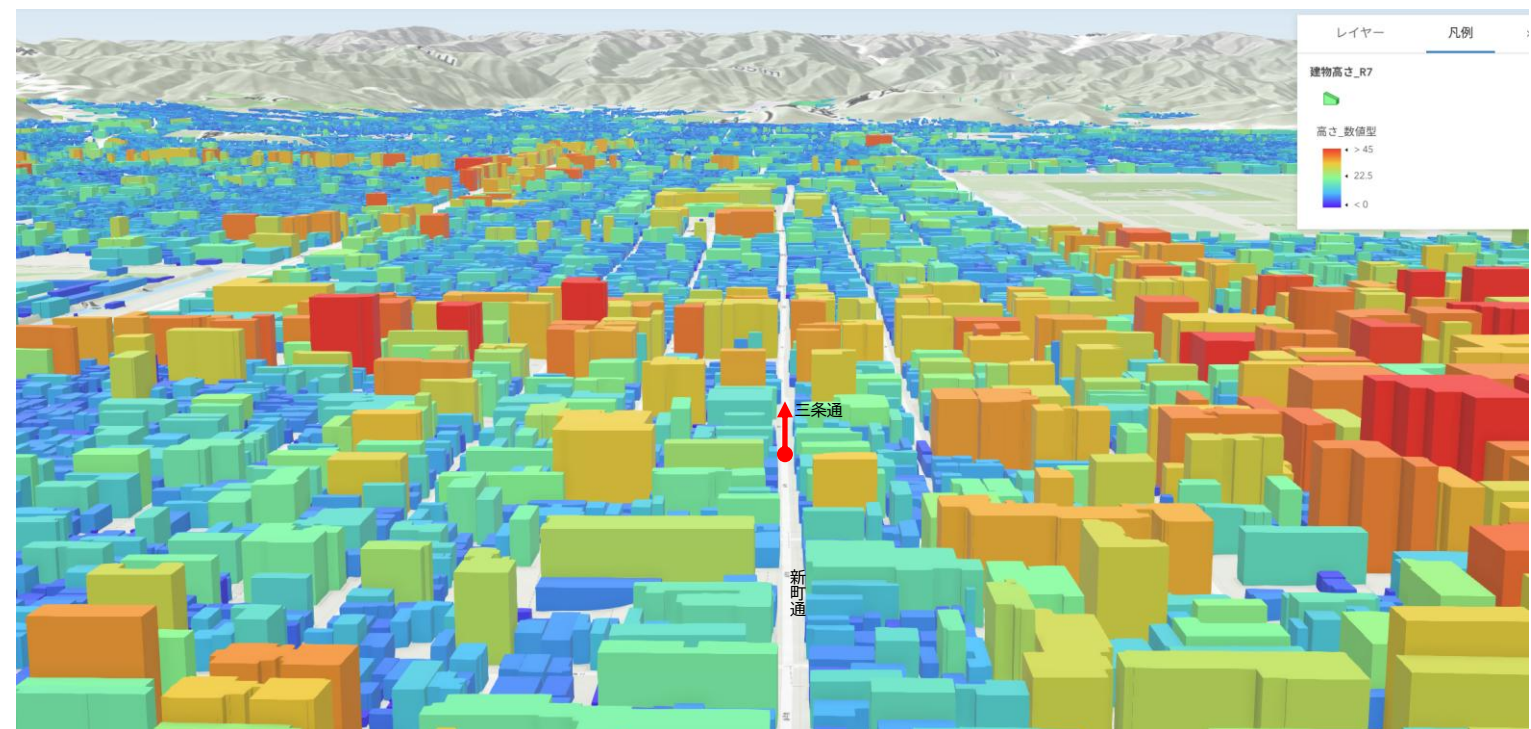


2. 詳細位置図

新町通
(N-pt14)

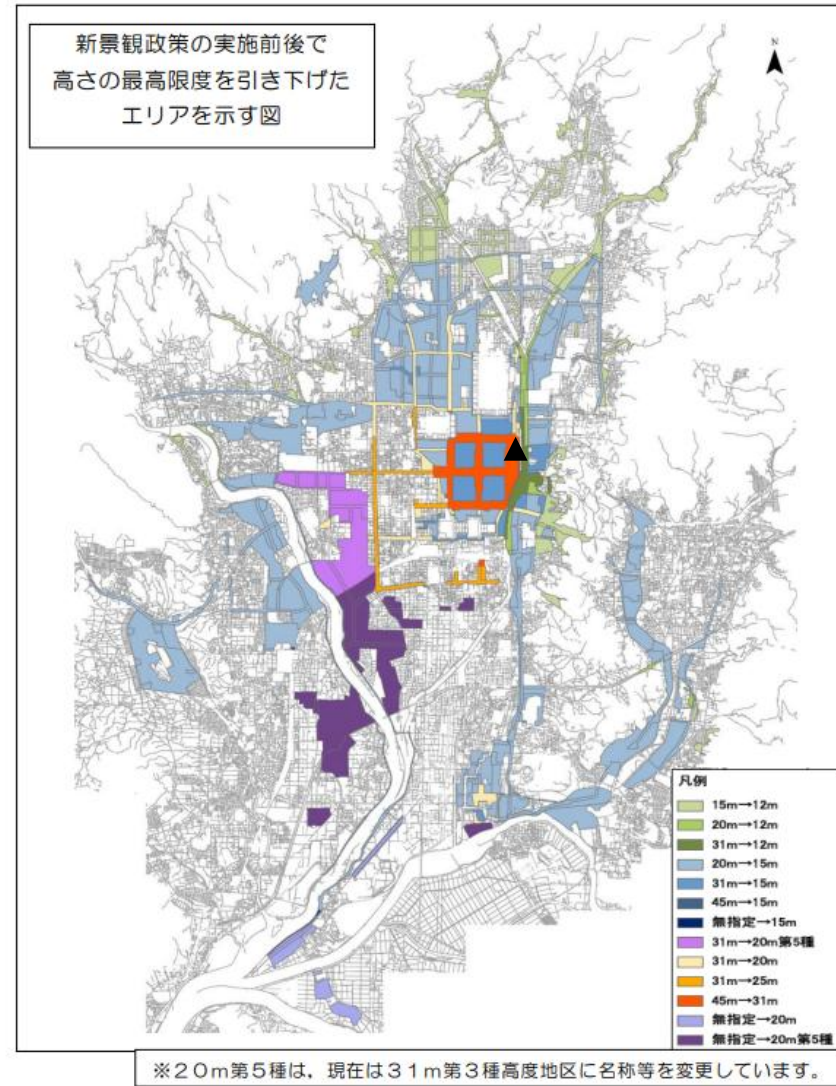


4. 建物高さR7モデル



京都市プラトースcene Viewer 建物モデル・土地利用モデルより

1. エリア図(確認箇所…▲)

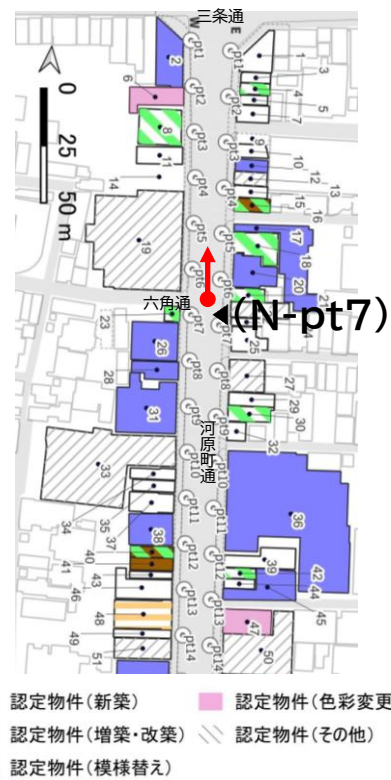


3. 現況写真(河原町六角)

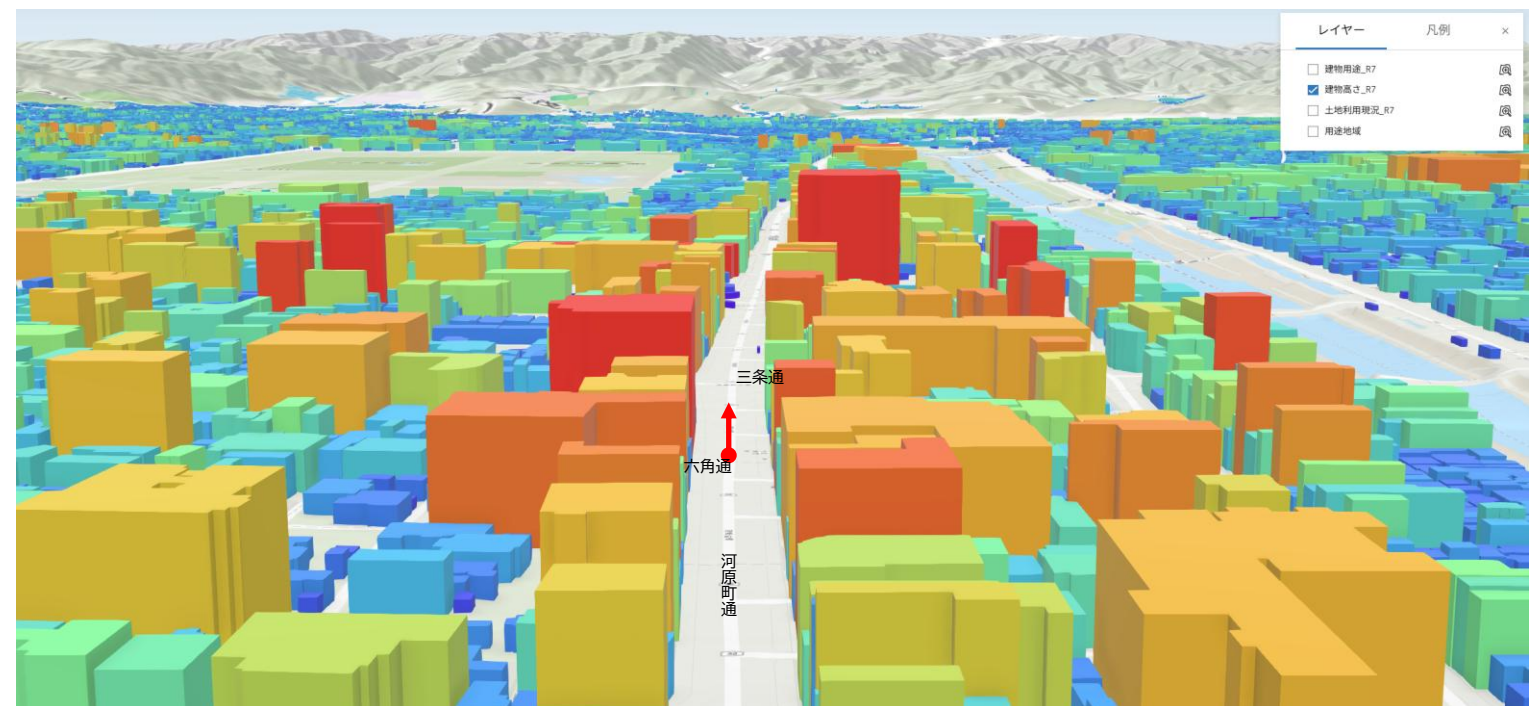


2. 詳細位置図

河原町通
(N-pt7)

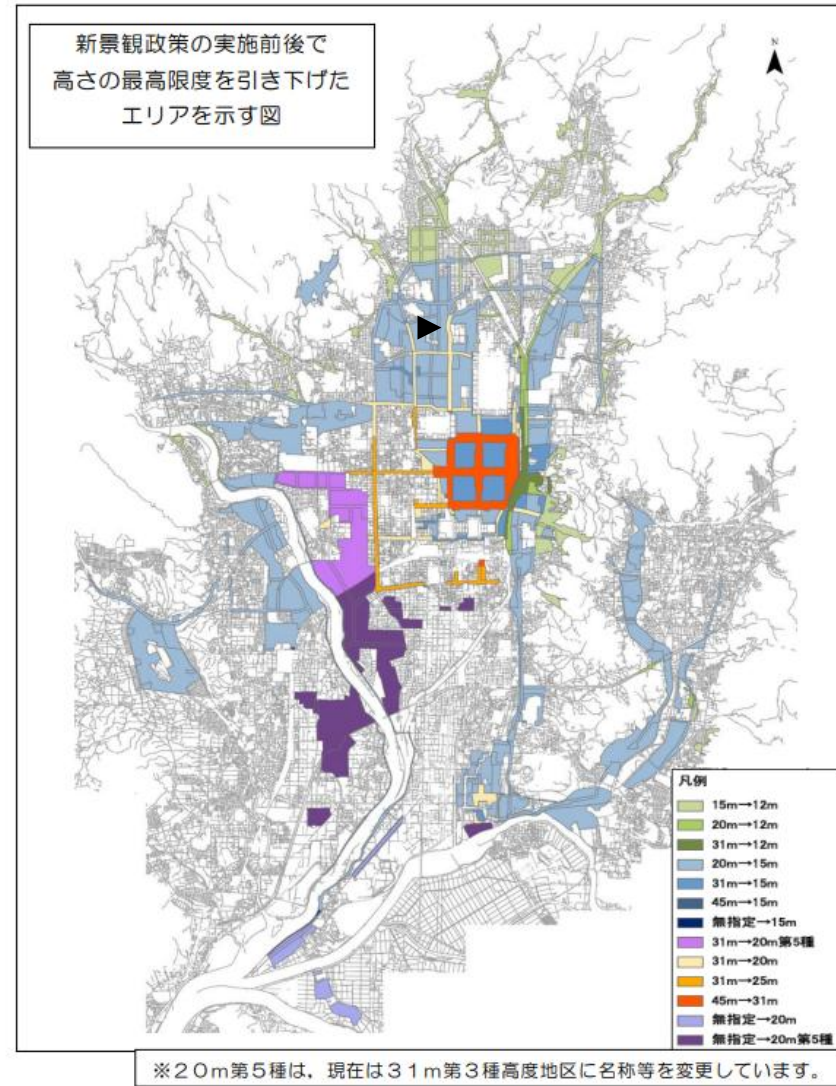


4. 建物高さR7モデル



京都市プラトースcene Viewer 建物モデル・土地利用モデルより

1. エリア図(確認箇所…▲)

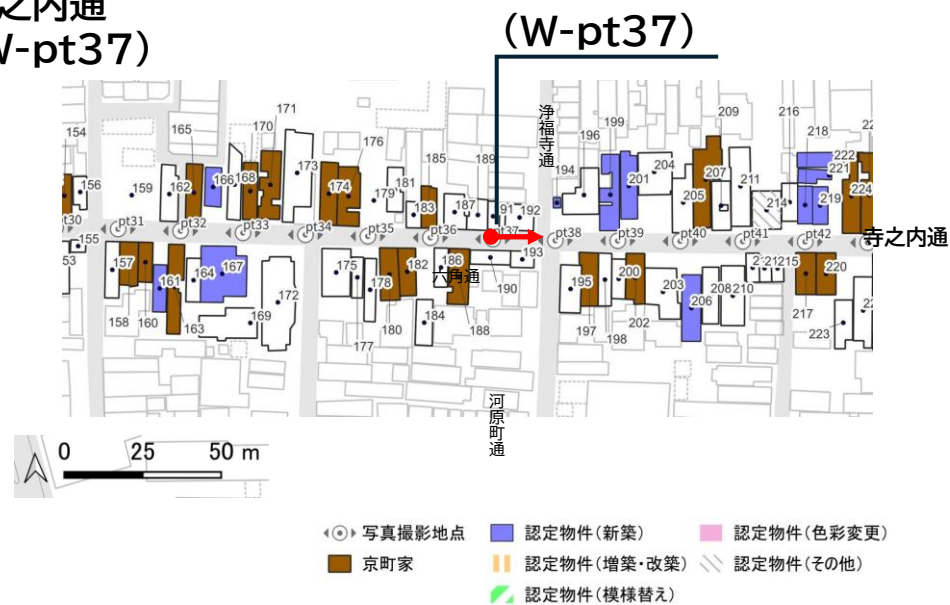


3. 現況写真(寺之内浄福寺)

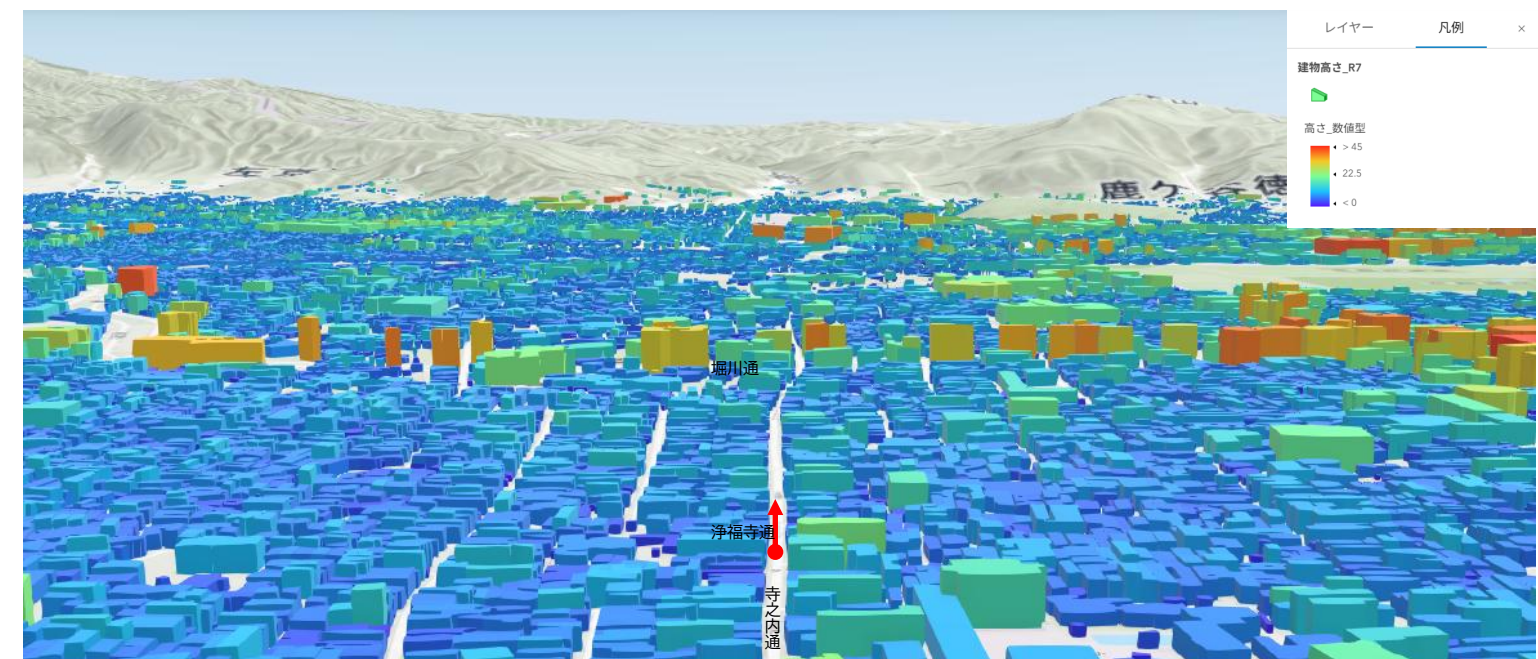


2. 詳細位置図

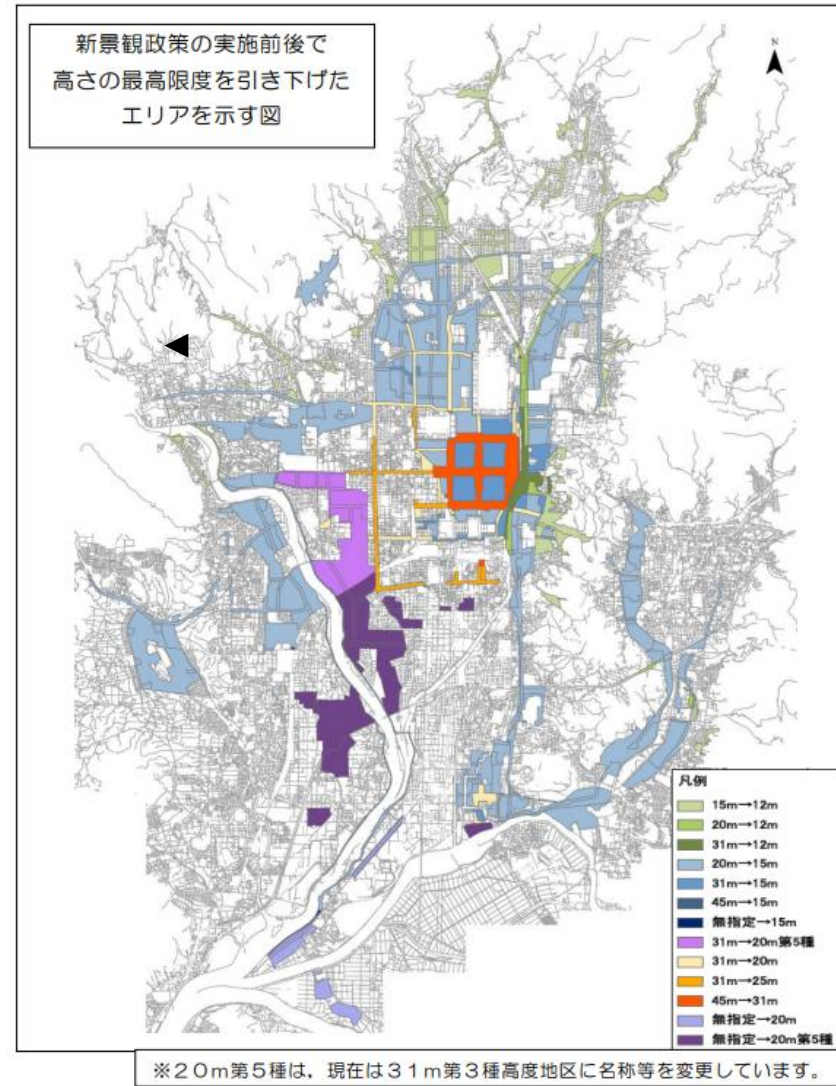
寺之内通 (W-pt37)



4. 建物高さR7モデル



1. エリア図(確認箇所…▲)



3. 現況写真(北嵯峨 大覚寺平岡線 名古屋町)

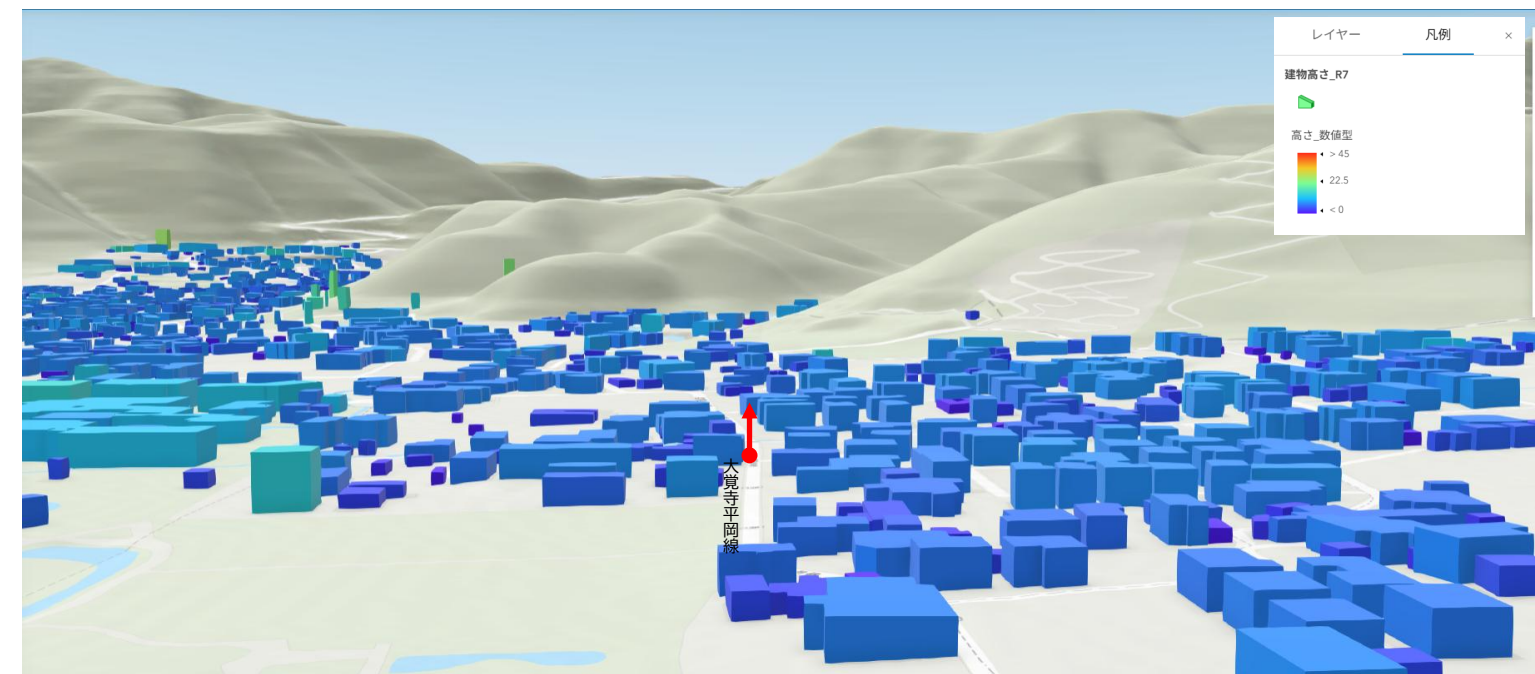


2. 詳細位置図

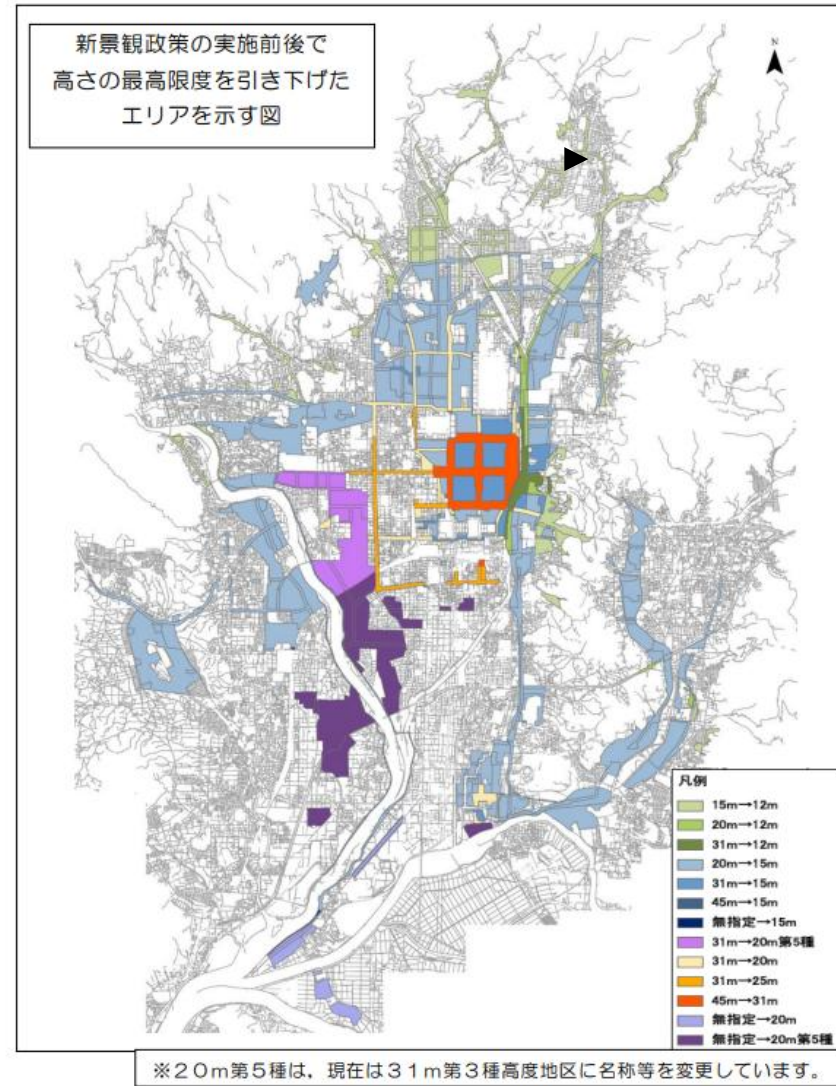
大覚寺平岡線
(W-pt09)



4. 建物高さR7モデル



1. エリア図(確認箇所…▲)



3. 現況写真(風致地区 第3種地域 岩倉三笠町)



2. 詳細位置図

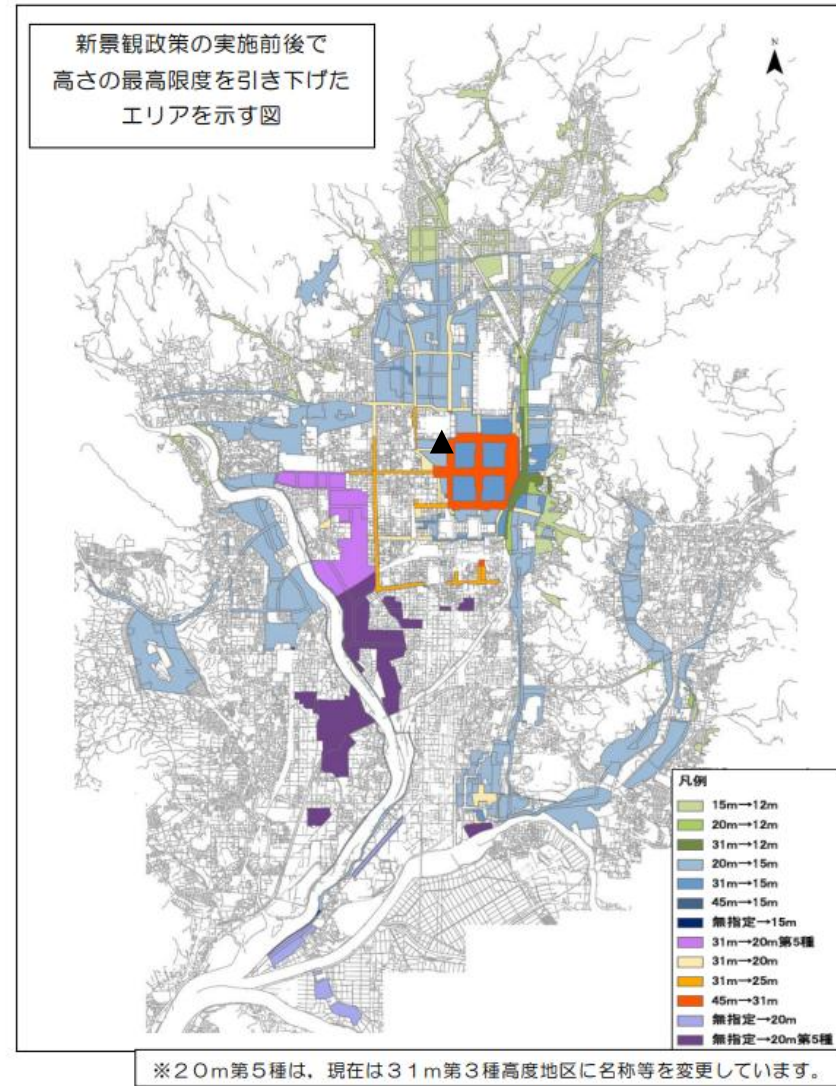
岩倉三笠町
(E-pt09)



4. 建物高さR7モデル



1. エリア図(確認箇所…▲)

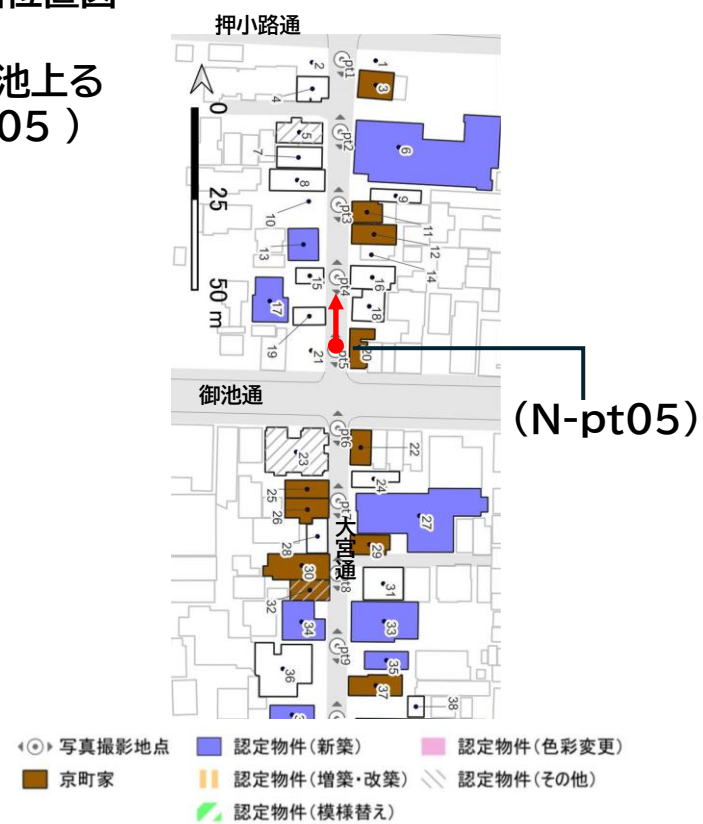


3. 現況写真(大宮通御池通上る)

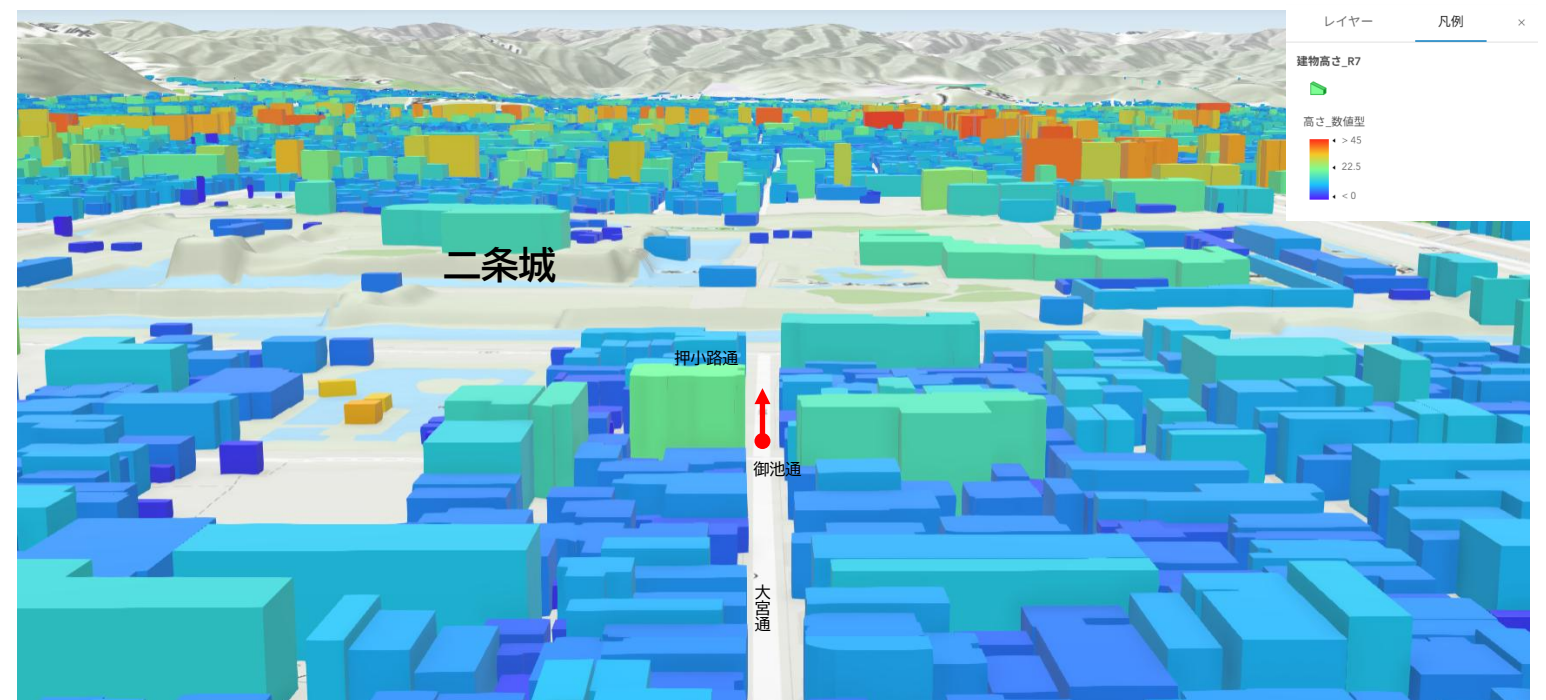


2. 詳細位置図

大宮御池上る
(N-pt05)

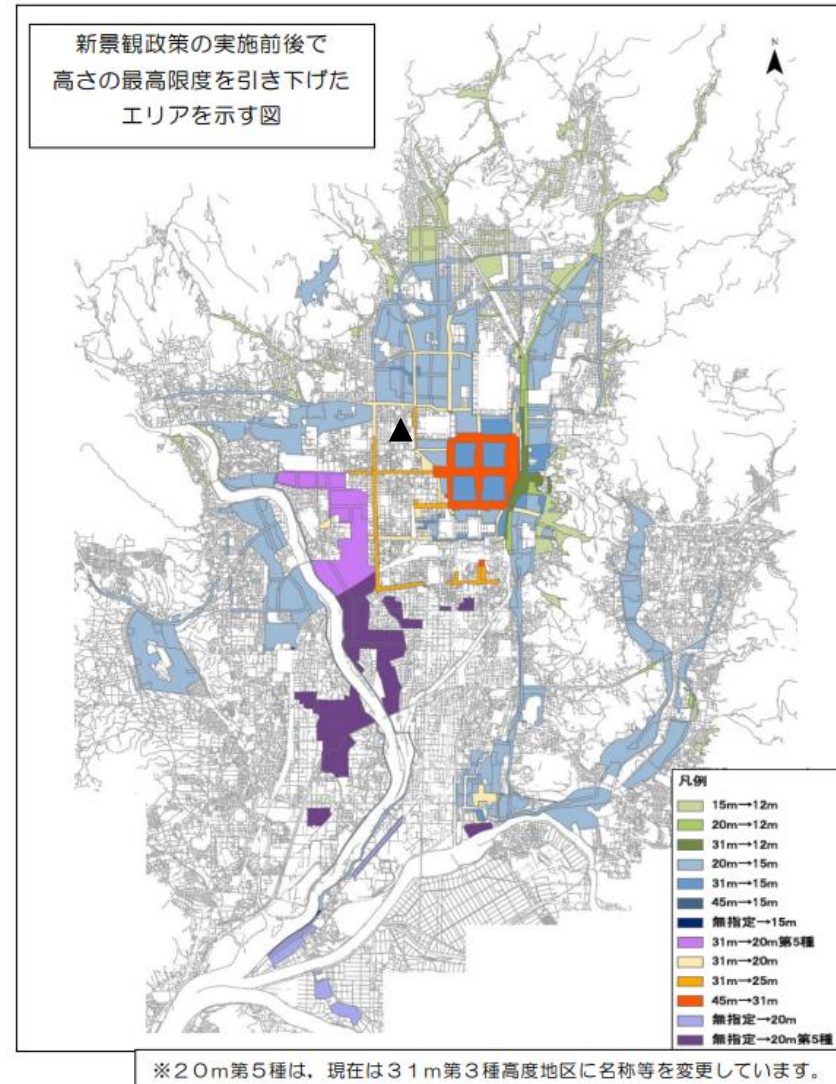


4. 建物高さR7モデル



京都市プラトースcene Viewer 建物モデル・土地利用モデルより

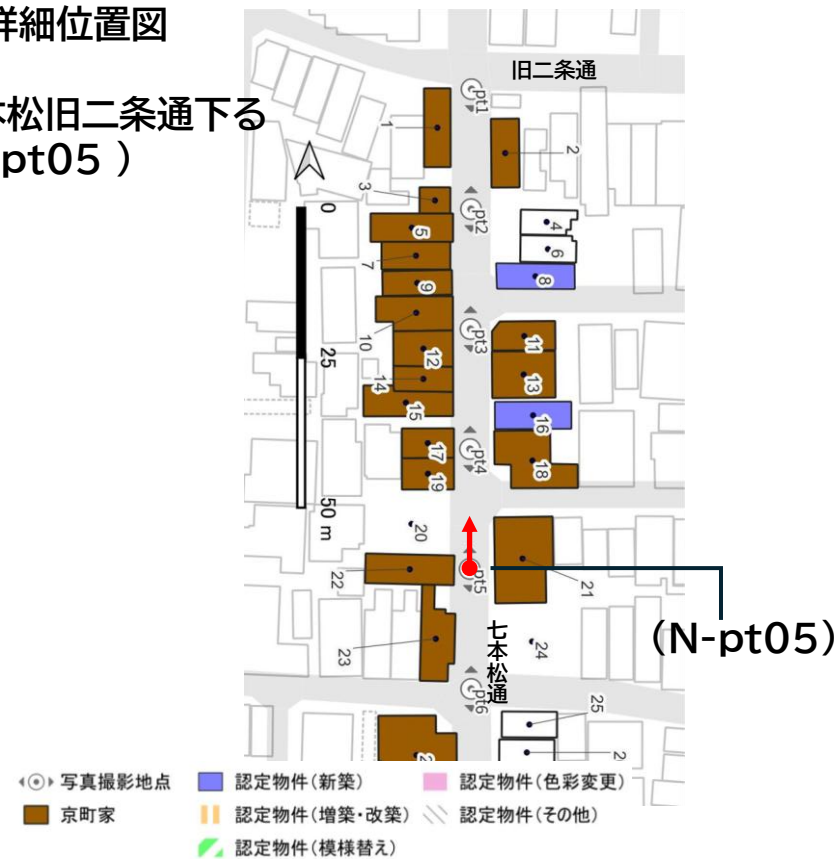
1. エリア図(確認箇所…▲)



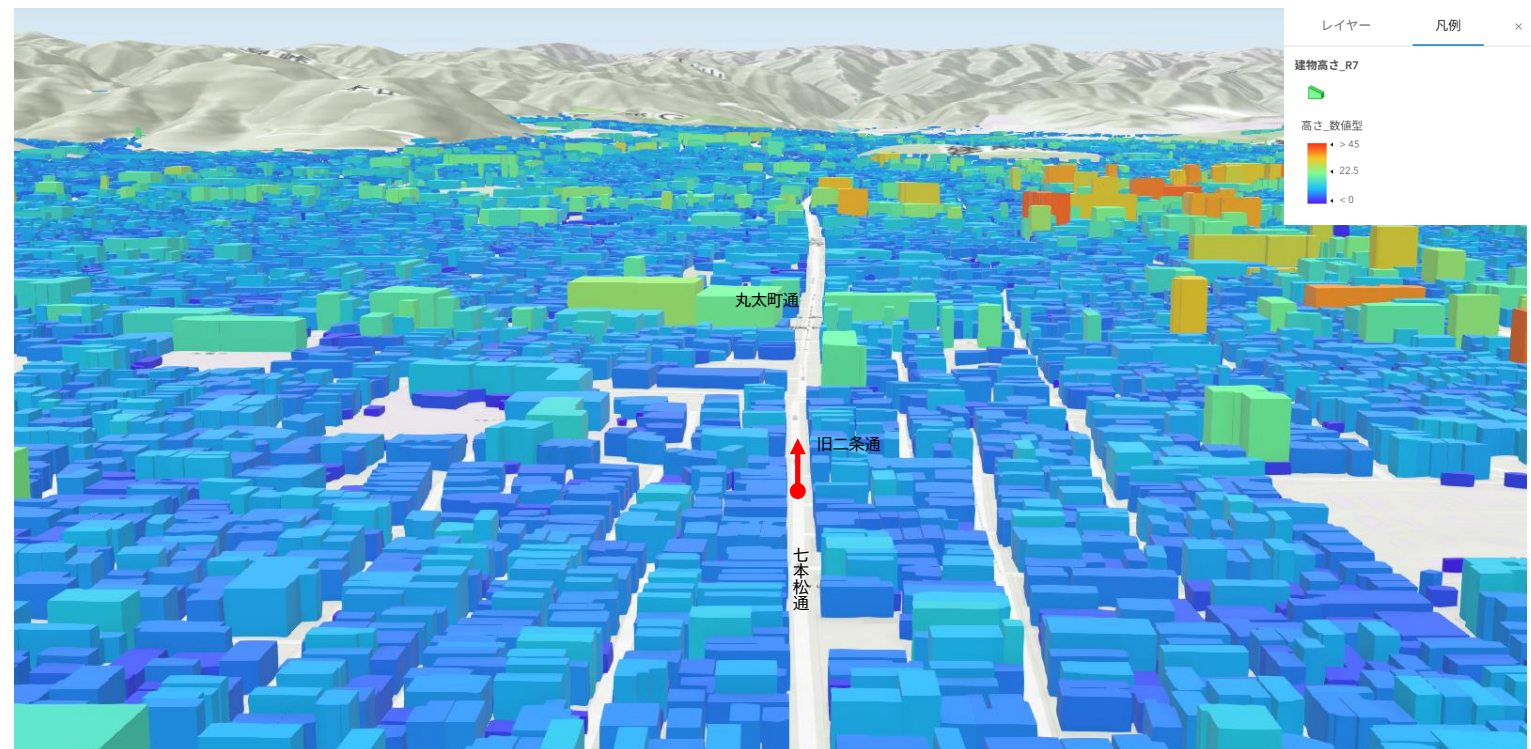
3. 現況写真(七本松旧二条下る)



2. 詳細位置図

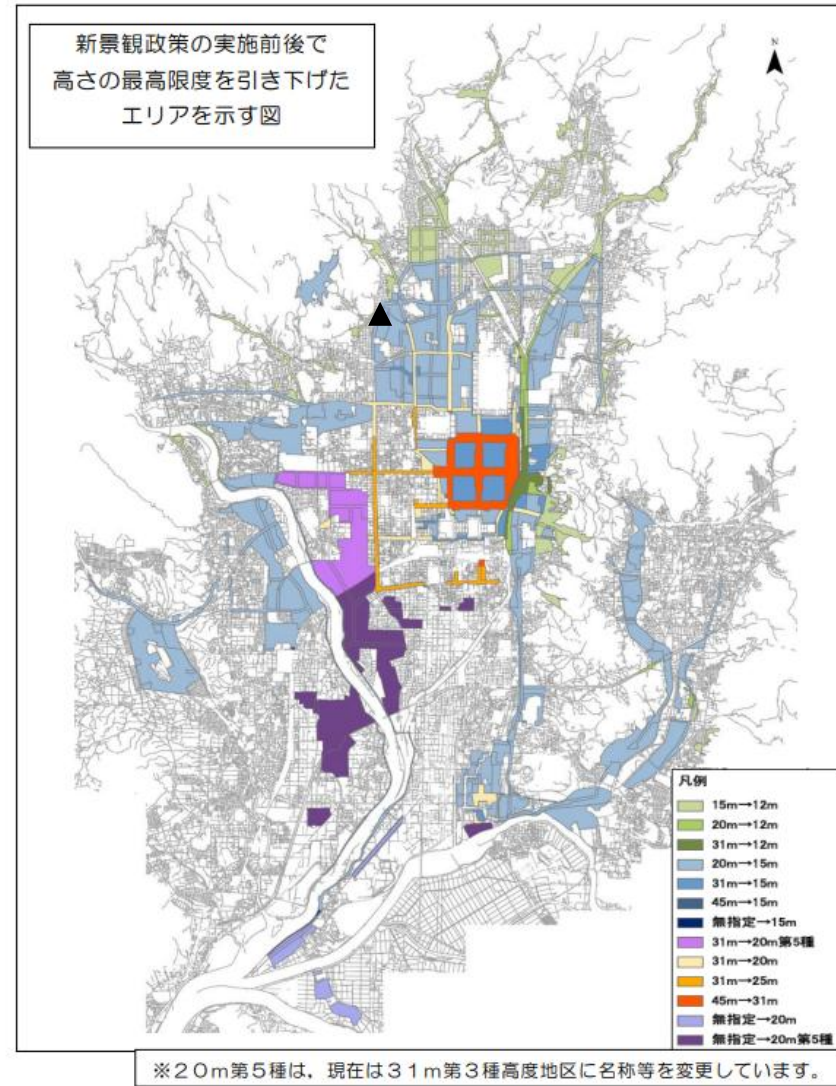
七本松旧二条通下る
(N-pt05)

4. 建物高さR7モデル



京都市プラトースcene Viewer 建物モデル・土地利用モデルより

1. エリア図(確認箇所…▲)



3. 現況写真(西大路蘆山寺下る)

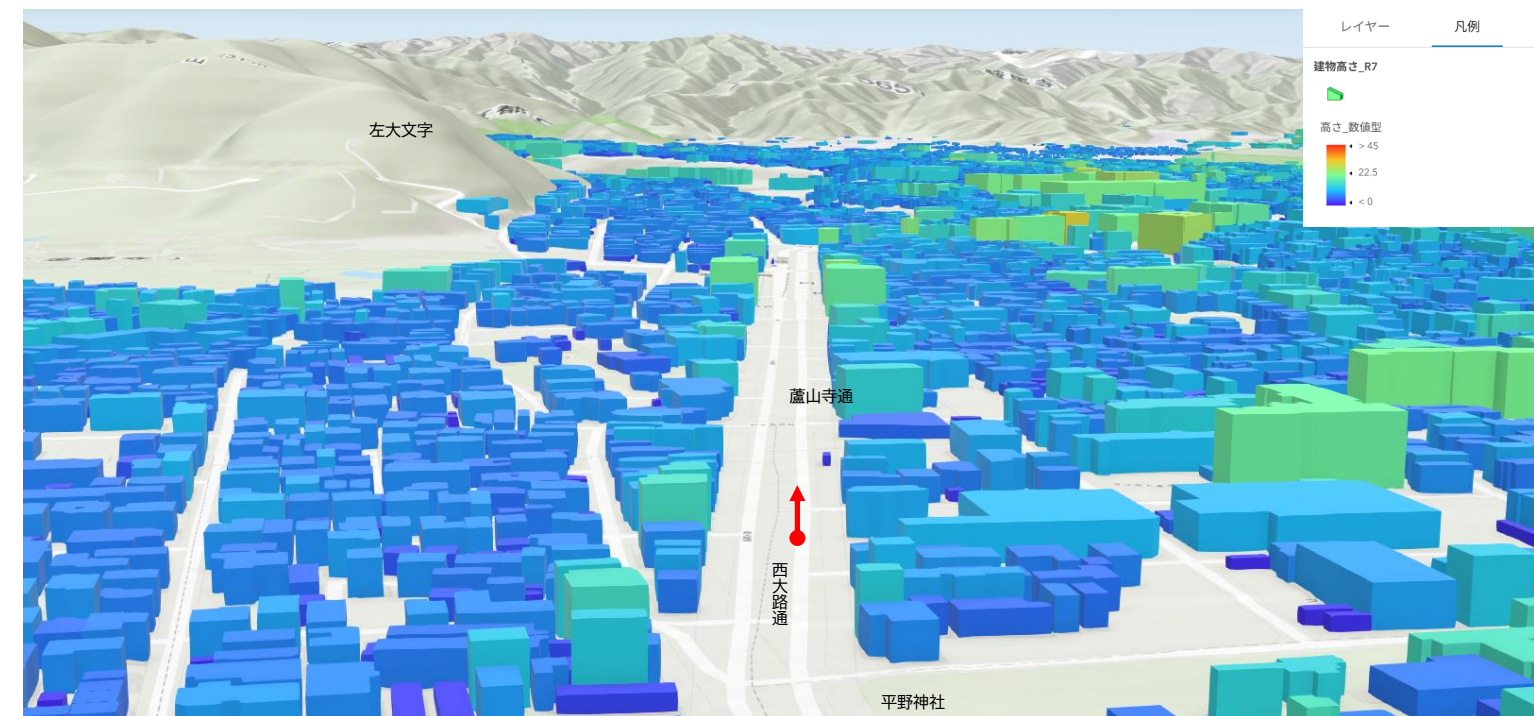


2. 詳細位置図

西大路蘆山寺下る
(N-pt08付近)

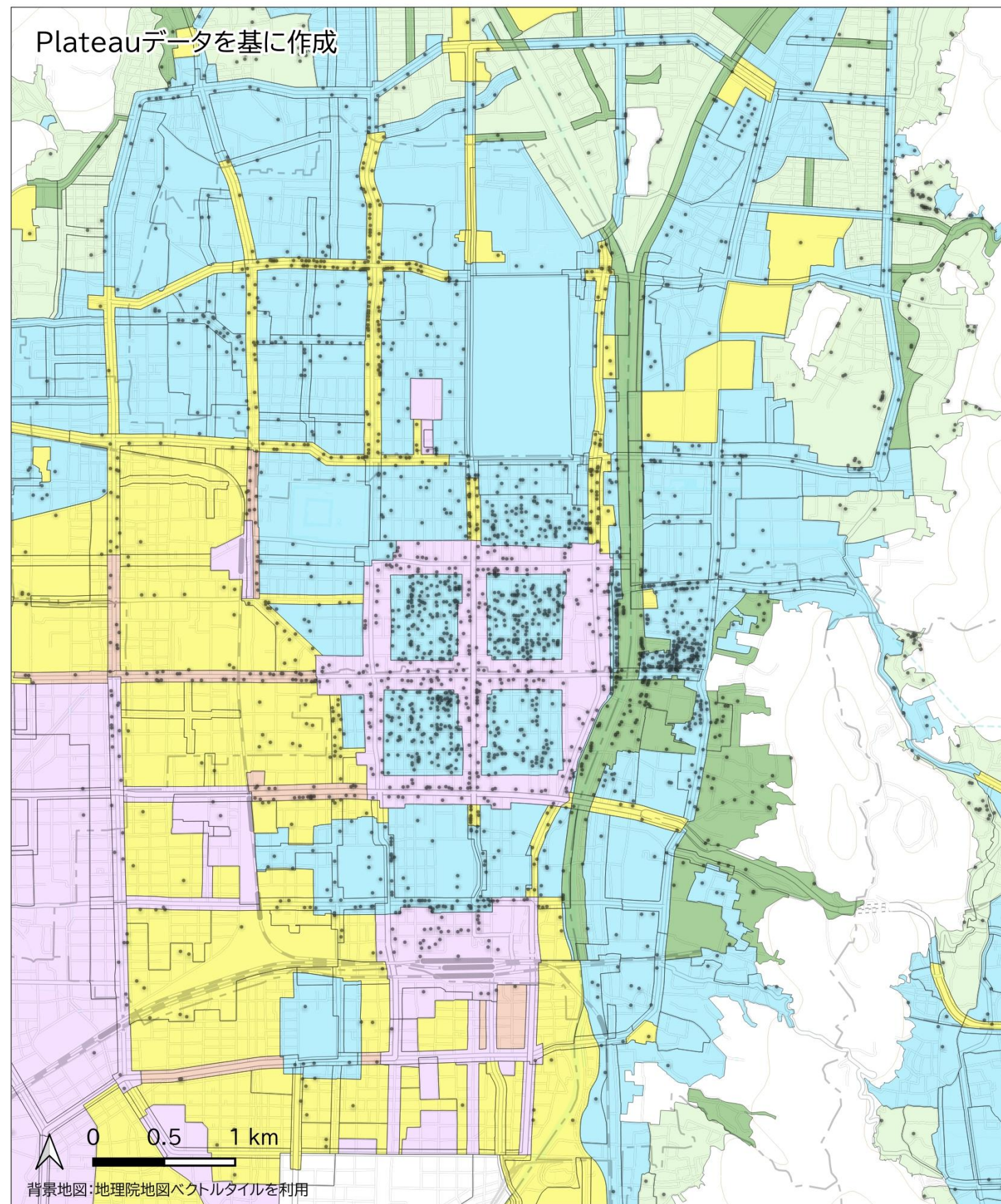


4. 建物高さR7モデル



京都市プラトースcene Viewer 建物モデル・土地利用モデルより

建物の重心のみをヒートマップで示したもの
(既存不適格の密度を黒丸で表示)



高度地区の最高限度(m)

10 12 15 20 25 31 空間創出型

建築物

2007年以前に
建てられたもので
最高限度 ※1 を

● 超えている

※1 Plateauデータの高さは航空写真測量で計算した高さであり、建築基準法上の建物高さとは異なる。10,12,15,20m高度地区内は+4.32m、25,31m高度地区内は+5.32mを超えたものを「最高限度を超えている」として表示。
(塔屋等を含めると10,12,15,20mは+3m、25,31mは+4mまで認められる。またデータの鉛直誤差の標準偏差0.66mから95%の値を含む $0.66\text{m} \times 2 = 1.32\text{m}$ を誤差の範囲とし、それぞれ+4.32m、+5.32mを算出)